

小山市におけるインバウンド効果の実践と検証

小山市
小山市市民生活部国際政策課

15班 コミュニティデザイン学科 笠原花華 松尾瞭吾 吉田悠馬
建築都市デザイン学科 内田琉奈 堅田直暉
社会基盤デザイン学科 山本草生

01 背景

小山市は栃木県南部に位置し、東京圏から新幹線で40分ほどの場所にある。県内で2番目の人口を有するなど、栃木県南部の要所として発展している。日本の人口が減少傾向に転じてからも小山市の人口は増加していたが、平成27年に策定された小山市人口ビジョンでは、何も手を打たないと近い将来、小山市の人口も減少局面に移行するとされた(図1参照)。

小山市の製造業と商業は県上位を占めている一方で、販売農家の経営耕地面積に関しては県内6位と上位ではないものの、上位を占める地域よりは東京に近い場所である。

そこで小山市では来る人口減少に伴う経済活動の縮小やコミュニティ機能の低下などに対応するため、農業などの産業規模や自然など、市の持っている財産と、都心から気軽にアクセスできるという立地特性を活かし、インバウンドに取り組んでいる。

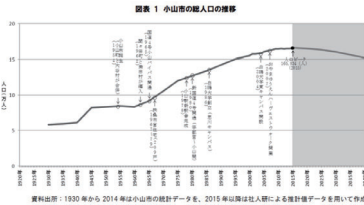


図1 小山市の総人口の推移

02 目的

私たちの活動では、小山市の外国人宿泊者の上位を占めている中国、台湾、アメリカのうち、栃木県全体でも最多である台湾の人々に向けて小山市のインバウンド増加に向けて取り組みを行った(図2参照)。

そのためには、まず小山市を認知してもらうこと、そしてそこから足を運んでもらうために必要なことを見つけ、インバウンド増加にはどのような取り組みが有効なのか目的に様々な活動を行い、成果物の作成を行った。

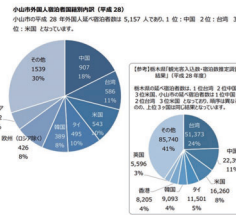


図2 小山市外国人宿泊者国籍内訳

03 方法

1. 現地調査

小山市内の複数の史跡、観光地、飲食店等を3度に分けて見学・取材

2. プレゼン+アンケート調査

- ①日本語を学ぶ台湾人学生を対象に、2度のプレゼンとアンケート
 - ・ハトムギ製品や思川桜を中心とした学生向けの観光ルートを提案
 - 各スポットの魅力度や日本観光の目的をアンケート調査
 - ・ハトムギ製品を郵送・試食してもらい、名産品の紹介
 - 日本観光時に購入を希望するお土産、日本観光への不安を調査
- ②台湾の展示会に出展し、幅広い世代を対象にプレゼンとアンケート
 - ・間々田エリアを対象に、間々田ひもや車屋美術館を巡る観光ルートを提案
 - 日本観光の目的やタクシー利用の選好度などを調査

04 分析結果

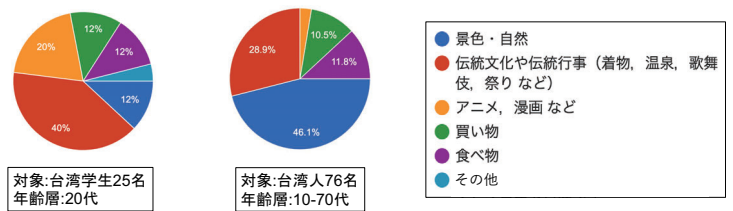


図3 日本観光の目的調査アンケート結果の一部

私たちは計3回アンケート結果から、台湾の人々がより興味を持つ要素は、「伝統文化や伝統行事」、「桜が見られる場所」、「写真映えるカフェ、ラーメン」であると分析し、これらを軸に観光ルートを作成することで、台湾人に効果的に小山市をアピールすることができると考えた。また、年齢層ごとにアンケート結果に異なる傾向が見られたことから、高い年齢層に向けては「景色・自然」をアピールし、若い年齢層に向けては「アニメ・漫画」をアピールすることで、より効果的に台湾の人々にアプローチできると考えた。

05 提案と展望

アンケート調査の結果、オンライン上での紹介や実物を体験してもらう経験には一定の効果があることが分かった。そこで、私たちの班では、小山市の観光ルートを紹介するための「Webサイト」を作成した。Webサイトでは、4つのコンセプトの観光ルートを紹介する。この4つのコンセプトは、アンケートの分析結果を踏まえてそれぞれ異なるターゲットを想定している(図4参照)。

また、観光ルート紹介ページ以外にピックアップページを作成し、季節のイベントの紹介や、現地調査にてお話を伺った「はとむぎラボの牧田さん」と「間々田ひもの渡邊さん」に焦点を当てて紹介を行うページを作成した。台湾の方にも見てもらうために中国語翻訳を載せているが、小山市を初めて知る人がイメージしやすいように掲載情報は厳選し、写真等を多く使い視覚的にわかりやすくなるように意識した。今後の展望としては、Webサイトの存在を知ってもらうために小山市のSNS等を用いて台湾の方に広報を行う予定である。また、プレゼンとアンケートに協力していただいた方々を中心にWebサイトを見てもらい、再度アンケートなどで感想や反応について調査をし、改善をしていきたい。



<ターゲット>
家族連れ・体を動かしたい人
プレゼン時に考案したルートをブラッシュアップして提案



<ターゲット>
自然・文化・芸術・グルメを幅広く楽しみたい人
運転手とのコミュニケーションにサイトを活用してもらえるように提案



<ターゲット>
日本の文化、小山市の文化を楽しみたい人
日本文化への人気が高かったことを踏まえて新たに提案



<ターゲット>
写真をたくさん撮りたい人
写真映えするスポットの人気が高かったことから新たに提案

図4 提案した4つの観光ルートとそのターゲット層



図5 作成したWebサイトの一部

ここから実際のWebサイトにアクセスしてみてください!

